

(記載例)

平成〇〇年〇〇月〇〇日

徳島県知事 殿

(住所) 徳島市〇〇町〇丁目〇番地〇〇
〔報告者氏名又は
名称及び代表者氏名〕 〇〇〇〇株式会社
代表取締役 〇〇 〇〇

水質測定結果及び汚濁負荷量の測定結果について（報告）

水質汚濁防止法第14条第1項及び第2項の規定に基づく排出水の水質測定結果及び汚濁負荷量の測定結果について、別紙のとおり報告します。

事業所名： 〇〇〇〇株式会社 徳島工場

事業所及び排水口により排水基準は異なりますので、自社に適用されている値を記入してください

平成〇〇年〇〇月分測定結果

工場・事業場名 〇〇〇〇株式会社 徳島工場

1 適用される排水基準

pH	BOD	COD	SS	T-N	T-P	大腸菌群数	
5.8~8.6	25(20)	25(20)	60(50)	120(60)	16(8)	(3000)	

() は日間平均

2 測定結果の概要

排水口の名称	項目	測定回数	測定値			基準不適合回数	備考
			平均	最大	最小		
No.1	pH	4	7.2	8.1	6.8	0	
	BOD	4	19.4	26.5	12.8	1	
	COD	12	13.3	21.7	7.3	0	
	SS	4	7.9	10.4	3.9	0	
	T-N	12	38.9	68.0	22.1	0	
	T-P	12	1.2	2.0	0.7	0	
	大腸菌群数	4	407	600	21	0	

3 排水口及び排出水先の点検結果

排水口の名称	点検回数	点検結果	排出先の状況
No. 1	12	異常なし	異常なし

4 操業の内容等

1日~5日まで 〇〇の生産
1日~20日まで 〇〇の加工
5日~10日まで 〇〇の処理

その他については通常のとおり

汚濁負荷量や水質に大きく変動を与える作業や、特例的な作業を行った場合に記載してください。

例：機械や事業場の休止、通常以外の生産物の生産、汚濁の高い汚れのついた器具の洗浄、事故等

事業所及び排水口により排水基準は異なりますので、自社に適用されている値を記入してください

平成〇〇年〇〇月分測定結果

工場・事業場名 〇〇〇〇株式会社 徳島工場

1 適用される排水基準

pH	BOD	COD	SS	T-N	T-P	大腸菌群数	
5.8~8.6	25(20)	25(20)	60(50)	120(60)	16(8)	(3000)	

() は日間平均

測定回数が1回の場合は、平均値欄にだけ記載してください。

2 測定結果の概要

排水口の名称	項目	測定回数	測定値			基準不適合回数	備考
			平均	最大	最小		
No.2	pH	1	6.6			0	
	BOD	1	6.9			0	
	COD	3	10.6	12.7	8.8	0	
	SS	1	11.8			0	
	T-N	3	33.3	36.1	29.8	0	
	T-P	3	4.7	5.1	4.2	0	
	大腸菌群数	1	1800			0	

3 排水口及び排出水先の点検結果

排水口の名称	点検回数	点検結果	排出先の状況
No. 2	3	異常なし	異常なし

4 操業の内容等

通常のとおり

汚濁負荷量や水質に大きく変動を与える作業や、特例的な作業を行った場合に記載してください。

例：機械や事業場の休止、通常以外の生産物の生産、汚濁の高い汚れのついた器具の洗浄、事故等

水質測定記録表

測定年月 日及び時刻	測定場所		特定施設 の使用状 況	採水者	分析者	測定項目							備考	
	名称	排水量 (m ³ /日)				pH	BOD	COD	SS	TN	TP	大腸菌 群数		
H15. 4.4	No.1 排水 口	251	通常の とおり	環境課 ○○	○○分析センター	6.9	18.1	10.9 20.7 8.9	9.2	42.1 32.0 28.3	1.1 1.2 1.6	480	備考 4.11の BODの 排水基 準違反 は、排 水処理 施設の 不調に よる。 ↓ 排水基準違 反の原因等 その他参考 事項を記載 して下さい。	
H15. 4.11	No.1 排水 口	360	通常 の と お り			8.1	26.5	20.1 21.7 15.4	10.4	68.0 62.1 47.0	1.5 2.0 1.8	600		
H15. 4.18	No.1 排水 口	207	通常 の と お り			6.8	20.3	12.3 14.7 10.6	8.4	45.9 30.7 36.3	0.9 0.7 0.7	530		
H15. 4.25	No.1 排水 口	239	通常 の と お り			7.2	12.8	8.4 9.2 7.3	3.9	22.5 30.2 22.1	0.8 1.3 1.2	21		
H15. 4.11	No.2 排水 口	37	—			6.6	6.9	10.3 12.7 8.8	11.8	34.2 29.8 36.1	5.0 4.2 5.1	1800		

備考 採水と分析の年月日が異なる場合は、明示すること。

様式第9 (第9の2関係)

汚濁負荷量測定記録表 (総合)

指定項目の別 COD(又はT-N、T-P)

測定年月日	測定者	計測				汚濁負荷量 (kg/日)	備考
		場所	時刻	汚染状態 (mg/l)	排水量 (m ³ /日)		
H.15.4.4	採水	No.1+No.2			288	3.77	*稼働日数 3 日 測定日数 4 日
H.15.4.11	環境課〇〇	"			277	4.97	
H.15.4.18	分析	"			244	2.97	
H.15.4.25	〇分析センター	"			276	2.37	
			平均		271	3.52	
			負荷量最大		277	4.97	
			排水量最大		288	3.77	

- 備考 1 本紙の記載にあたっては、指定項目ごとに作成すること。
 2 指定項目の別の項、汚染状態の項及び汚濁負荷量の項には、指定項目について記載すること。
 3 汚濁負荷量の算定の基礎となった資料を合わせて保存すること。
 4 稼働日数については、排水処理施設の稼働日数を記入すること。

記載説明

1. 水質測定記録表について

- (1) 水質測定結果には必ず事業所名を記入してください。表紙にも事業所名は記入されていますが、水質測定結果にも記入してください。
- (2) 水質測定結果は一般的な測定項目しか記していませんが、事業内容により有害物質等他の排水基準適用物質を使用している場合はそれらの項目についても測定、記載、報告を行ってください。

2. 汚濁負荷量測定記録表について

- (1) 測定する項目は、COD（化学的酸素要求量）、T-N（窒素含有量）、T-P（りん含有量）です。指定項目の別にCOD、T-N、T-Pを記入し、それぞれの項目について、値を記入してください。
- (2) COD、T-N、T-Pについて自動測定器を使用して連続測定を行っている場合は、日平均数値のみの記入です。手分析（外部分析委託のほとんどはこれに属します。）の場合は、個々の測定値も記した上で、日平均のCOD、T-N、T-Pの値を記載してください。
- (3) 汚濁負荷量の測定の頻度は排水量に応じて以下のとおりです。

日平均排水量	測定回数
400m ³ /日以上	毎日
200m ³ /日以上400m ³ /日未満	1回/7日以上
100m ³ /日以上200m ³ /日未満	1回/14日以上
50m ³ /日以上100m ³ /日未満	1回/30日以上

排水口が複数ある場合は、主な排水口以外の排水口については水量、水質により条件が異なりますので、お問い合わせください。

- (4) 汚濁負荷量の測定、結果の記録をせず、もしくは虚偽の記録を行った場合は、水質汚濁防止法第33条第3項の規定に基づき、20万円以下の罰金に処される場合があります。

3. その他

- (1) 水質の測定、汚濁負荷量の測定は雨水排水口を除く全ての排水口でそれぞれ行ってください。測定結果についても各排水口ごとに記載の上、総合結果を算出・記載してください。
- (2) 測定業務を計量証明事業所に委託した場合には、証明書の写しを報告書に添付してください。
- (3) 測定結果については1ヶ月分を取りまとめ、翌月の15日までに下記の送付先までご報告ください。

< 送付先 >

■南部総合県民局管内の事業場は

〒774-0011 徳島県阿南市領家町野神319

南部総合県民局 保健福祉環境部 環境担当

TEL : 0884-28-9858 FAX : 0884-22-6404

■西部総合県民局管内の事業場は

〒779-3602 徳島県美馬市脇町大字猪尻字建神社下南73

西部総合県民局 保健福祉環境部 環境担当

TEL : 0883-53-2062 FAX : 0883-53-2082

■上記管内以外の事業場は

〒770-8570 徳島県徳島市万代町1-1

徳島県庁 危機管理環境部 環境管理課 水質担当

TEL : 088-621-2272 FAX : 088-621-2847